

# 総 括 評 価 表

		自 己 評 価						
重点課題	重点目標	評価指標（と活動計画）		評 価		学校関係者評価 学校関係者の意見		
		評価指標		評価指標による達成度	総合評価			
III 挨拶、言葉遣い、 礼儀作法、時間やマ ナーを守る態度と好 ましい人間関係を育 成し、看護師として 必要な資質の向上を 図る。	《全校レベル》 基本的生活習慣の確立 を目指し、挨拶の励行 や望ましい言葉遣いや 態度、マナーを身に付 けさせる。 《下位組織レベル》 ①毎学期の生活目標を 持たせ、主体的に行動 できるようにする。[各 HR 担任, 生徒指導課] ②「服装・マナーアッ プ週間」を設定し、頭 髪服装指導に取り組む とともに、相手や場に 応じた言葉遣い礼儀 挨拶マナーについて自 己評価させ、適切に対 応できるよう指導する。 [環境保健涉外課, 生 徒指導課] ③いじめの未然防止早 期発見に努める。 [生徒指導課] ④防災教育の充実を図 り、災害から身を守り、 自らの安全を確保す るための行動ができる 能力を育成する。 [環境保健涉外課]	①学期目標の自己評価の「できた」が平均85%以上。			(所見)			
		②各学年で、毎月服装頭髪指導を実施し、指導を受ける者が生徒が5%以内。						
		③挨拶や会釈が出来る生徒が95%以上。						
		④適切な言葉遣いができる生徒が90%以上。						
		⑤いじめに関して相談があった場合は、必ず対応する。						
		⑥スクールカウンセラーを毎月1回配置し、生徒の悩み等の支援体制を整備する。						
		⑦防災訓練を年3回行い、生徒全員が適切な避難行動ができる。						
		⑧専攻科において、自主・自律的に身だしなみについて考え、行動できた自己評価した生徒が90%以上						
		活動計画		活動計画による実施状況				
		生徒指導やマナー指導について、全教職員で共通理解のもと、協力して取り組む。 ① HR 活動のテーマに、「パブリックマナー」を取り上げ、意識の向上や強化に努めるとともに、実践力の向上を図る。 ②遅刻回数や欠席回数の月別累積を集計し、結果をもとに指導する。 ③生徒会役員や生活委員等を中心に「あいさつ運動」を行う。 ④職員室は一般社会と想定させ、場に応じた礼儀や言葉遣いの指導を行う。 ⑤いじめに関するアンケート調査を実施する。 ⑥専攻科においては、社会人としての身だしなみやマナーについて考える時間を設定する。						

